

仙台河川国道事務所長より「優良工事表彰」を頂きました



○ 工事諸元

工事件名	: 沖ノ田橋上部工工事
施工場所	: 宮城県気仙沼市本吉町野々下地内
橋梁形式	: 鋼単純非合成箱桁橋
橋長	: 58.3m (最大支間長 56.9m)
幅員	: 10.5m
鋼重	: 251t
架設工法	: ベント併用トラッククレーン工法
工期	: 平成31年3月14日～令和2年3月31日

○ 工事概要

本橋は、東日本大震災で被災した堤防の嵩上げによる国道改良に伴う二級河川沖ノ田川に架かる橋梁の上部工製作・架設工事です。

橋長58.3mの鋼単純非合成箱桁橋であり、架設は550tトラッククレーンを用いたベント工法でおこないました。

○ 現場技術者からのコメント（現場代理人：平田 圭介）

沖ノ田橋は、被災地の早期復興に寄与する事業であり、工期短縮および品質確保に重点を置き、無事故無災害で工事を完了することができました。

関係者の皆様、ご指導ありがとうございました。



沖ノ田橋全景



桁架設状況